

# 『心に残る文化財子ども塾』学習指導案

日 時：平成30年6月1日（金）

9：40～11：30

場 所：出雲市立湖陵小学校図書室、体育館渡り廊下

対 象：6年生 児童53名

指導者：埋蔵文化財調査センター 1名

担任3名（湖陵小学校）

## 1. 主題（主題名）

昔の人びとの生活を体験しよう～勾玉作りに挑戦しよう～

## 2. ねらい

○勾玉作りを体験することで、古代の人びとの生活の様子や物作りの技術について知る。

○古代人の作った土器について知り、文化財に関する興味や関心を高める。

## 3. 展開

時間	学習活動	指導者の支援・配慮事項
9:40～9:45 (5分)	1. 学習の見通しを持つ ○ねらいと学習内容 ○講師の紹介	・学級担任が進行する
9:45～10:05 (20分)	2. 古代人の作った土器の鑑賞と説明	・講師が進行する ・遺物を用いて説明する
10:05～10:20 (15分)	3. 勾玉について	・講師が進行する ・勾玉がどのようなものか知る
10:20～10:30 (10分)	【休憩】	・学級担任が指示する
10:30～11:20 (50分)	4. 勾玉作り ○道具の説明 ○作業手順の説明 ○作業 ○片付け	・体育館横、渡り廊下周辺に分かれて作業する ・作業は、12班に分かれる ・安全面に十分注意する
11:20～11:30 (10分)	5. まとめ ○感想発表	・児童に感想発表をさせる

## 4. 準備物等

(学 校) ・ビニールシート・軍手

(埋C) ・勾玉セット ・説明資料